

●会誌 41 号配布始まる

いち早く完成原稿が出来上がりましたが、収納していたUSBの異常によって、そのすべてが失うことになり、再度、組み上げなければならぬ事態に陥りました。10月10日の事でした。これまで一部の原稿が消えるアクシデントがありましたが、今回のような出来事は初めてでした。急きょ、現在、残っていそうな場所を探し回り、復元に努めました。紙の原稿、メールでの原稿、必死に集めて、やっと復元の見通しが立ちました。それでも7つのブロックに分けて作業を進めてきていたので、大筋の回復はできましたが、小さな修正訂正にはかなり時間がかかります。この作業がダメ詰めとなります。ほんの小さなミスや手段を見つけ出して修正を行わなければなりません。そういったところほど、個人の苦勞が含まれているのです。一筋縄では進めることができません。単純なものは、いいのですが複雑に込み入っているところは時間がかかるのです。41号の会誌には各部署で皆さんの想いが随分と込められている内容になっています。隅から隅までしっかり読み取っていただければありがたいと思います。

●秋のハイキング

11月3日に八丁平を企画された京都府の環境課からお誘いをいただきましたので、各自で申し込みをお願いいたします。以前、やましろ里山の会では、上島様のご案内で訪ねています。今回はNPO自然観察指導員京都連絡会が京都府との共催事業です。11月3日、京都府自然観察会 特別会 八丁平と銘打った取り組みです。募集人員は40名で、申込制です。集合は 8時30分京都駅八条口アバンティ前となっています。里山の会からは…伊藤千恵子さん 深田三郎さん 播川司さんが参加されます。詳細はこのお方にご相談ください。普段は中々個人では難しいところです。このチャンスにご参加をお勧めいたします。京都駅から現地までは京都府がバスを出してくれますので、無料ということです。

●花博記念協会から講演会のご案内をいただきました

「生物多様性を生きる」2016年コスモ国際賞受賞記念講演会 大阪会場 11月14日(月)16:00~18:00 250人の定員で申込制です。平日ですが、ぜひこのチャンスにご参加ください。会場は大阪大丸心斎橋劇場です。主催は花博記念協会です。申し込みはFAXで06-6915-4524に氏名 住所 年齢 性別 電話番号 FAX番号 携帯番号 Eメール番号 希望会場：大阪 として届け出てください。なお用紙は里山の会事務所にございます。問い合わせ先は06-6915-4513 花博記念協会となっています。講師は岩瀬邦男博士で、東京大学名誉教授で兵庫県立人と自然の博物館名誉館長を務めておられます。

●弦籠つくりにご参加ください

10月22日(日)10時里山農園集合 解散は12時を予定しています。弁当、手袋、帽子、水筒、生け花用のはさみをご持参ください。午前中は、つるを採取します。午後からこのつるを使って籠を編みます。世界に一つしかないオリジナルな作品が完成します。ぜひともご参加ください。参加費無料です。

●さつま芋堀を行いました。11月16日 約25kgの収穫ができました。ふかしイモにさせていただきました。甘くておいしかったです。つる籠つくりの後、50株のさつま芋堀を行います。ご都合がよろしかったら22日の午後から芋ほりにお越しください。掘りたて芋をお土産にお持ち帰りください 参加費はおひとり500円です。

●第6回木津川水質調査が8日(日)見学者を含めて26名の参加で成功できました

南山城村や和束川、御幸橋など22か所の採取地の水が9時30分に届けられ、ユニメーターによる分析が行われました。これまで比較的安定していた御幸橋が悪化方向を示しました。笠置では通常考えられない異常な悪化を示しました。いずれ、こうした結果からその原因調査が必要と思われます。遠路はるばる早朝にからご協力をいただきました皆様ご苦労様でした。

●里山農園で過日草刈りの講習会を行って以後

それぞれの皆さんが積極的に草の刈り払機を使っていただくことができるようになりました。里山農園での草刈りが随分と進んで、府道からの見栄えが美しくなっています。学習して機械の扱い方や構造を知って、我流でなく、正しい使い方を身に着けると自信をもって取り扱うことができるようになります。再度講習会を計画いたしますので、次回にはぜひご参加ください。

●御幸橋に建設中の施設の愛称が決定され、来年3月25日にオープンされることになりました

春、秋、夏にイベントが予定されている様です。正確にどのように活用されていくのか淀川河川事務所では検討中とのことでした。里山の会の希望する施設の有り方に皆さんのご意見を反省させて、使い勝手のいいものになればいいと思います。

●11月13日映像で見る京の川の取り組みがあります

最大100人の部屋とのこと。特に今では懐かしい活弁さんによる上映が行われます。ぜひ、ご覧いただきたいお勧め作品です。京都市国際交流会館で午後1時開場で、13時30分～16時40分。

●大阪湾までカヌーで下る 参加者募集中です

申し込みは琵琶湖・淀川流域圏連携交流会が主催で第4回目の取り組みです。初日は11月20日(日)10時に木津川笠置の浜を出発し京田辺市近鉄鉄橋下まで下ります。昼食は玉水橋または開橋を予定しています。二日目の京田辺市近鉄鉄橋下から出発します。ここで松尾芭蕉の仮装をした人を乗せて点野まで下ります。途中三川合流点で宇治川から見ら紫式部、桂川から一寸法師のそれぞれ仮装者と合流計画で、昼食後三人の仮装者と点野のゴールを目指します。三日目は点野から仮装の三者をEボート(動力付き)で毛馬の閘門を通過し、桜ノ宮公園にゴールします。仮装者はそれぞれ、その川を下っているということで実施いたします。カヌーでのご参加をお待ちしています。申し込みは090-1892-6269 丸井さんまでお問い合わせください。